

令和元年度事業報告

当法人が令和元年度に実施した事業について、次のとおり報告する。

第 事業の状況

1 全般的な事業の状況

種苗の生産・供給事業では、エゾアワビについては、南部地区から強い要望のあった春放流に対応するため、例年の秋購入を4月購入に替え岩手県の民間業者から30mm種苗5万個を購入し供給した。また、春季の飼育水塩分濃度低下の影響を受け、前年秋採苗や春採苗の稚貝が例年のように斃死したことから、5月には（公財）山形県水産振興協会から選別剥離した微小サイズの稚貝や浮遊幼生を無償で譲り受け、種苗生産に取り組んだ。また、取水口のある象潟漁港内の浚渫工事が夏の高水温期に行われ、濁水の影響を強く受けたことから、取水を止めて水槽内の飼育水を循環ろ過して対応したが、水温の高い時期であったため稚貝が大量に斃死した。このため、8月に（公財）山形県水産振興協会から30mm種苗3,500個、10～11月にも岩手県の民間業者から20mmと30mm種苗合計10万個を購入して必需者に供給したが、種苗の供給時期がいつもの時期より遅れたところがあったほか、種苗の購入量が例年の3倍に増加する結果となり、予定外の支出を伴うこととなった。

クルマエビは、7月下旬からの種苗生産時期を迎え、疾病の発生による生産不調が起こることもなく順調に推移したことで、需要数を大きく上回る約100万尾の生産となり、県外からの需要数量に上乗せして供給したほか、県内需要が皆無であったことから、これまで放流を継続してきた男鹿半島の北磯地区に、協会の独自放流を行うため、余剰分を無償供給した。

クロソイについては、わずかに、状態の良い産仔魚を得ることができたことから、種苗の量産を開始したものの、途中寄生虫のイクチオポド症やスクーチカ症が発生し対応に追われ、かろうじて目標生産数を達成することができた。

ヒラメについては、県水産振興センターの栽培漁業施設の育成棟の引き渡し順調に行われたことにより、早期種苗生産は4月1日から受精卵収容が始まり、5月29日以降中間育成に移行した。中間育成に移行する前までに、種苗生産が順調に推移した場合、種苗の間引きを行う必要があり、過去に受精卵無償譲与を受けた（公社）青森県栽培漁業振興協会へ38万尾を無償供給した。

放流効果実証事業では、ヒラメについては、前述のとおり、種苗生産が順調に推移したことから、栽培の基本計画に記載の18万尾を放流することができた。また、マダイについては、5月22日から種苗生産を開始し、7月23日からは、県内3箇所の港湾・漁港で海上網生け簀を使って、漁協職員や漁業者の協力を得て中間育成を行った後、同様に協力を得て放流を行い、放流数は基本計画に記載の30万尾を達成するとともに、平成30年度の未達成分15万尾のうちの1/3もほぼ放流できた。また、前年度に引き続き、産地市場調査を周年実施した。

「天皇陛下御即位記念第39回全国豊かな海づくり大会・あきた大会」に向け、気運醸成のため、秋田県が行う県民総合リレー放流事業で使用するヒラメ種苗とエゾアワビ

種苗を供給したほか、式典でお手渡し魚種となったエゾアワビ種苗、放流行事で放流されたマダイ種苗、そして大会後の10月に行われたお手渡し種苗の放流行事のエゾアワビ種苗をそれぞれ供給した。

種苗の需要減少が続く中、(一社)日本釣用品工業会が全国展開する、「つり環境ビジョンコンセプトに基づく LOVE BLUE 事業専門機関と連携した放流事業」の実施に応募し、採択されたことで、男鹿マリンクラブが男鹿マリーナで行っている「海の日記念イベント」や、秋田県つり連合会が北浦漁港で行っている「マダイ稚魚放流式」にそれぞれ合流させていただく形で、ヒラメやマダイ、クロソイの各種魚を、つり人・児童・園児・大人と共に放流したほか、(一社)日本釣用品工業会から指定を受けた日本釣振興会秋田県支部会員と共にマダイ稚魚を放流した。

秋田県から平成25年度に無償譲与を受けたアワビ種苗生産施設は、経年劣化が進み、熱交換器を使用して地下温水の熱で冬期間飼育水を加温するプレート式熱交換器、その地下温水をくみ上げる鉱泉用海水ポンプ、浮遊幼生期に使用する恒温室の温度調整を行う電熱式ファンヒーター、そして管理棟の飼育水槽6基それぞれに装備している飼育水の低塩分や濁水時に使用する循環ろ過ポンプの交換を行った。また、ヒラメ中間育成施設の取水ポンプが経年劣化により、修繕又は交換が必要となっており、1台を分解した結果、修繕で使用可能となることが判明したことから、4台のうち2台を修繕し、来期の稼働に備えた。

2 各事業の状況

(1) 種苗生産・供給事業

エゾアワビ

生産施設 (公財)秋田県栽培漁業協会アワビ種苗生産施設(象潟)

供給時期 4月23日～翌年1月14日

供給種苗

県内	平均殻長	20 mm	484, 150個
県内		30 mm	138, 450個
合計		20～30mm	622, 600個

クルマエビ

生産施設 秋田県水産振興センター育成棟

供給時期 9月27日、10月11、21日

供給種苗

県外	平均全長	15 mm	250尾
県外		25 mm	150, 000尾
県外		32 mm	60, 000尾
合計		15～32mm	210, 250尾

ヒラメ（放流・養殖用の中間育成）

育成施設 秋田県水産振興センター育成棟及び（公財）秋田県栽培漁業協会

ヒラメ中間育成施設（岩館）

供給時期 7月3日～9月19日

供給種苗

県内	平均全長	50 mm	20,000尾（放流用）
		80 mm	2,000尾（県民総合リレー放流）
		90 mm	2,000尾（放流用）
		95.8 mm	16,000尾（LOVE BLUE 事業放流）
		112.4 mm	20,000尾（LOVE BLUE 事業放流）

（公社）全国豊かな海づくり推進協会による広域種資源造成型栽培
漁業推進事業（資源造成事業：日本海北部海域ヒラメ）

平均全長 95.8～120mm 40,700尾（放流）

マダイ（放流用等の中間育成）

育成施設 秋田県水産振興センター育成棟及び実験棟

供給時期 9月6、8、9日

供給種苗

県内	平均全長	97.5 mm	5,000尾（LOVE BLUE 事業放流）
		90 mm	1,680尾（全国豊かな海づくり大会放流）
		90.2 mm	15,000尾（LOVE BLUE 事業放流）

クロソイ

生産施設 秋田県水産振興センター実験棟

供給時期 4月10日、9月6日

供給種苗

県内	平均全長	80 mm	2,500尾（養殖用）
		87 mm	20,130尾（LOVE BLUE 事業放流）

ガザミ（斡旋事業）

供給時期 7月11日～10月15日

購入・供給種苗 秋田県水産振興センターが生産した種苗を購入し、斡旋配布

県内	平均甲幅	5 mm 換算	1,514,000尾
----	------	---------	------------

（2）放流効果実証事業

ヒラメ

種苗生産

生産施設 秋田県水産振興センター育成棟
生産期間 4月1日～6月5日
生産種苗 平均全長 28.3～37.4 mm
生産尾数 971,000尾

中間育成

中間育成施設 秋田県水産振興センター育成棟及び(公財)秋田県栽培漁業
協会ヒラメ中間育成施設(岩館)

中間育成期間 5月29日～9月19日
取り上げ尾数 294,200尾
放流日 7月15日～7月17日
放流種苗 平均全長 91.6～95.8 mm
放流尾数 193,500尾(残り100,700尾は(1)の に掲載)

マダイ

種苗生産

生産施設 秋田県水産振興センター育成棟
生産期間 5月22日～7月26日
生産種苗 平均全長 40.2～45.9 mm
生産尾数 478,000尾

中間育成

ア 中間育成施設 秋田県水産振興センター育成棟及び実験棟

中間育成期間 7月26日～9月13日
取り上げ尾数 31,480尾
放流日 9月6日～9月13日
放流種苗 平均全長 90～97.5 mm
放流尾数 9,800尾(残り21,680尾は(1)の に掲載)

イ 中間育成施設 男鹿市戸賀 戸賀港内 網生け簀

中間育成期間 7月23日～9月10日
放流日 9月10日
放流種苗 平均全長 91.8 mm
放流尾数 113,200尾

ウ 中間育成施設 男鹿市船川港椿 椿漁港内 網生け簀

中間育成期間 7月24日～9月10日
放流日 9月10日
放流種苗 平均全長 93.7 mm
放流尾数 143,100尾

エ 中間育成施設 にかほ市金浦 金浦漁港内 網生け簀

中間育成期間 7月25日～9月11日

放流日	9月11日
放流種苗	平均全長 95.4 mm
放流尾数	71,900尾

放流効果調査及び資料集計

ヒラメ・マダイの市場調査

期 間：平成31年4月1日～令和2年3月31日

ヒラメ・マダイについて、県内産地市場調査を行い人工放流種苗の混入を調査。

(3) 県水産振興センターの種苗飼育等業務の受託事業

秋田県水産振興センターで飼育や種苗生産を行っている魚介類（ヒラメ親魚、マダイ親魚、キジハタ親魚、トラフグ、ガザミ、アユ、キジハタ、ハタハタ）の飼育補助、ワムシ等餌料生物の生産補助を受託した。

(4) 栽培漁業啓発普及事業

毎年9月第2火曜日に開催の放流式は、秋田市で開催される「天皇陛下御即位記念第39回全国豊かな海づくり大会・あきた大会」の日程が9月7～8日と近いことから、第28回放流式は来年度に順延とした。アワビ種苗生産施設では、9月に由利本荘市の小学校2校、10月にかほ市の小学校1校の見学を受入、児童総数107名の栽培漁業に関心を持つ学習に対応したほか、9月ににかほ市、10月に八郎潟町のグループ計49名の見学に対応した。また、7月には男鹿マリンクラブが行う「海の日記念イベント」と、9月には秋田県つり連合会が行う「マダイ稚魚放流事業放流式」に、それぞれ合流する形で、つりと環境の調和を考える（一社）日本釣用品工業会のLOVE BLUE事業の専門機関と連携した放流事業を実施し、つり人と一般県民による稚魚放流を実施できた。また、当協会ホームページでは、事業状況の他に、新着情報として各種苗の生産・放流情報を写真入りで35回発信した。

第 処務の概要

1 役員に関する事項

(1) 評議員

令和2年3月31日現在

役職	氏名	就任年月日	所 属 等
評議員	遠藤 実	H 29 . 6 . 27	秋田県内水面漁場管理委員会会長
同	工藤 裕紀	H 29 . 6 . 27	秋田県漁業協同組合専務理事
同	日沼 一之	H 30 . 6 . 27	八峰町副町長
同	小野 正博	H 30 . 6 . 27	能代市副市長
同	檜森 定勝	R 元 . 6 . 26	三種町副町長
同	佐藤 透	H 30 . 6 . 27	男鹿市産業建設部長
同	櫻庭 春樹	R 元 . 6 . 26	潟上市産業建設部長
同	新出 康史	R 元 . 6 . 26	秋田市産業振興部長
同	保科 政幸	R 元 . 6 . 26	由利本荘市農林水産部長
同	本田 雅之	H 30 . 6 . 27	にかほ市副市長

任期は4年 令和2年度事業決算承認にかかる定時評議員会終了時まで

(2) 理事・監事

令和2年3月31日現在

役職	氏名	就任年月日	所 属 等
理事長	中村 彰男	H 29 . 6 . 27 (H 27 . 6 . 13)	(公財)秋田県栽培漁業協会事務局長兼務 (理事就任年月日)
理事	大竹 敦	H 27 . 6 . 13	元秋田県水産振興センター所長
同	石井 好勝	H 27 . 6 . 13	八峰町峰浜漁業協同組合代表理事組合長
同	大高 光晴	R 元 . 6 . 26	能代市浅内漁業協同組合代表理事組合長
同	畠山 成功	H 29 . 6 . 27	三種町八竜漁業協同組合副組合長理事
同	船木 律	H 27 . 6 . 13	秋田県漁業協同組合常勤監事
同	小松 斉	H 29 . 6 . 27	元全国広域漁船保険組合秋田県支所長
監事	武田 誠	H 29 . 6 . 27	男鹿市農林水産課長
同	藤嶋 茂	H 27 . 6 . 13	全国漁業信用基金協会副代表監事・秋田支所監事

任期は2年 令和2年度事業決算承認にかかる定時評議員会終了時まで

2 職員に関する事項

令和2年3月31日現在

職 名	氏 名	採用年月日	担 当 業 務 等
事務局長	中村 彰男	H 27 . 7 . 1	事務関係全般 総括 (理事長兼務)
主任技術員	三浦 肇	H 5 . 4 . 1	魚介類種苗生産・中間育成・放流効果調査
主任技術員	杉本 修	H 8 . 4 . 1	魚介類種苗生産・中間育成 (象潟アワビ施設勤務)
技 術 員	佐藤 亮太	H 27 . 4 . 1	魚介類種苗生産・中間育成・放流効果調査

3 役員会に関する事項

(1) 理事会

開催月日	議 決 事 項	出席者数及び議事の結果
R 元.5.27	<p>議案第1号 平成30年度事業報告・貸借対照表・損益計算書 (正味財産増減計算書)及び財産目録承認の件</p> <p>議案第2号 定時評議員会の日時及び場所並びに目的である事項等の件</p>	<p>現在理事数 7名</p> <p>定足数 4名</p> <p>出席数 6名</p> <p>監事出席数 2名</p> <p>議事の結果</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 議案第1号 原案どおり承認 ・ 議案第2号 原案どおり決議
R 元.6.26	<p>議案第1号 理事長等の選定の件</p>	<p>現在理事数 7名</p> <p>定足数 4名</p> <p>出席数 5名</p> <p>監事出席数 1名</p> <p>議事の結果</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 議案第1号 理事互選による選定
R 元.11.18	<p>議案第1号 協会の今後の運営対応の件</p> <p>議案第2号 令和元年度収支第1次補正予算案承認の件</p>	<p>現在理事数 7名</p> <p>定足数 4名</p> <p>出席数 6名</p> <p>監事出席数 2名</p> <p>議事の結果</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 議案第1号 方向について決議 ・ 議案第2号 原案どおり承認
R2.1.29	<p>議案第1号 令和元年度収支第2次補正予算案の承認の件</p> <p>議案第2号 旅費規程の一部改正の件</p> <p>議案第3号 就業規則の一部改正の件</p>	<p>現在理事数 7名</p> <p>定足数 4名</p> <p>出席数 6名</p>

開催月日	議 決 事 項	出席者数及び議事の結果
R2.3. 25	<p>議案第4号 給与規程の一部改正の件</p> <p>議案第5号 臨時従業員就業規則の一部改正の件</p> <p>議案第1号 令和元年度収支第3次補正予算案の承認の件</p> <p>議案第2号 令和2年度事業計画書(案)、収支予算書(案)、 資金調達及び設備投資(案)の承認の件</p> <p>議案第3号 就業規則の一部改正の件</p> <p>議案第4号 給与規程の一部改正の件</p> <p>議案第5号 全国豊かな海づくり大会みやぎ大会の功績団 体表彰への応募承認の件</p> <p>議案第6号 新事務局長採用の承認の件</p>	<p>監事出席数 2名</p> <p>議事の結果</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 議案第1号 原案どおり承認 ・ 議案第2、5号 原案どおり決議 ・ 議案第3、4号 再度提案 <p>現在理事数 7名</p> <p>定足数 4名</p> <p>出席数 5名</p> <p>監事出席数 2名</p> <p>議事の結果</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 議案第1、2、5、6号 原案どおり承認 ・ 議案第3、4号 原案どおり決議

(2) 評議員会

開催月日	議 決 事 項	出席者数及び議事の結果
R 元.6.26	<p>定時評議員会</p> <p>議案第1号 平成30年度事業報告・貸借対照表・損益計算書 (正味財産増減計算書)及び財産目録承認の件</p> <p>議案第2号 評議員の補欠選任の件</p> <p>議案第3号 任期満了に伴う役員(理事・監事)の選任の件</p>	<p>現在評議員数 7名</p> <p>定足数 4名</p> <p>出席数 4名</p> <p>理事出席数 1名</p> <p>監事出席数 1名</p> <p>議事の結果</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 議案第1号 原案どおり承認 ・ 議案第2、3号 原案どおり決議

4 契約に関する事項

契約締結月日	契約の相手方	契約の概要
H 31.3.27 R 元.9.30	秋田県水産振興センター所長	平成 31 年度 水産振興センター種苗飼育等業務受託 (期間 H32.3.31 まで) 契約額 7,488,329 円 契約額の変更 7,557,665 円 (消費税率変更)